



野菜工房オープン式

洗わず、甘い、あんしん野菜

12月18日、(株)野菜工房福井南越前工場（本社埼玉県秩父市）のオープン式が開かれ、川野町長や県、JA越前たけふなどの関係者ら約30人が出席しました。

工場は、西大新区にある空き工場を活用したもので、県や町の補助制度を利用しての進出。太陽光を遮断し、蛍光灯を光源に、肥料を含んだ溶液を噴霧してレタスなどの葉物野菜を周年栽培する。川野町長は「今後ますますの需要拡大と雇用の創出を期待したい」と歓迎のあいさつを述べました。



南越前町交通安全祈願祭 交通事故ゼロへ決意新たに

越前交通安全協会南越前支部が1月7日、清水区の熊野神社で交通安全祈願祭を行いました。池端支部長や川野町長、丸岡町議会議長、山口越前警察署長、町交通指導員など交通安全関係者ら約30人が出席。玉串をささげるなどして、今年1年間の交通安全と交通事故ゼロを祈願しました。

池端支部長は「昨年は町内で3人が交通事故の犠牲となりました。交通事故ゼロと安全で安心なまちを目指し、より一層のご協力をお願いしたい」とあいさつ。参加者らは交通安全への決意を新たにしました。



第38回水仙まつり荒波フェスタ 越前水仙笑顔添え

第38回水仙まつり荒波フェスタが1月12日、13日の両日、河野シーサイドパークで開かれ、約25,000人が訪れました。約20の模擬店が立ち並び「荒波屋台村」では、新鮮な魚介類が販売されたほか、セイコガニが丸ごと1匹入ったセイコガニ鍋などが人気を集め、おいしそうなおいに食欲をそそられた家族連れらが海の幸を堪能していました。

また、2日間で1,200束を配った水仙の無料配布には、開始前から行列ができ、3人の水仙娘が「越前水仙です。ありがとございます」などと笑顔で声をかけながら、香り立つ水仙を手渡しました。



南越前町消防出初式 気持ち新たに防火の土気高め

南越消防組合南越前町消防出初式が1月14日、ウォータールランド南条イベント広場などで行われました。南越消防組合消防本部消防長をはじめ南越消防署員や南越前消防団員ら合わせて約140人、消防ポンプ自動車や小型ポンプ積載車など車両15台が出動。

南条勤労者体育センターでの式典後、ウォータールランド南条イベント広場へ移動。みぞれの降る中、防火衣、防火帽に身を包んだ団員らが今年1年の無火災を願って一斉放水。空には14本の力強い水のアーチが描かれました。